

在京外交団向け 大阪万博説明会
藺浦外務副大臣御挨拶（仮訳）

7月19日（水） 11：00（於：北国際会議室）

大使閣下，ご列席の皆様，

本日は，大阪万博説明会にようこそお越しく下さいました。
沢山の外交団の皆様に御参加いただき大変嬉しく思います。

我が国は，万博を大阪で開催すべく，2025年国際博覧会に立候補をいたしました。先日，パリで開催されたBIE総会にて第一回目のプレゼンテーションを行い，誘致委員会の会長である榊原経団連会長と副会長の松井大阪府知事が，大阪万博のコンセプトや大阪の魅力を世界にアピールしてきました。本日は各国大使をはじめ外交団の皆様にも大阪万博についての理解を深めて頂きたいと思い，説明会を開催しました。

大阪は，1970年にアジア初の万博を開催し，77カ国の参加のもと6400万人を超える入場者を内外から集め，好評のうちにその幕を閉じました。

前回の大阪万博のテーマは「人類の進歩と調和」でした。これは，産業革命以来の技術進歩が，様々な問題を人類にもたらしたことを踏まえ，それらの諸問題をどう解決し，調和ある進歩を実現するかを考えるものでありました。

それから半世紀近くが経ち，2025年の万博で日本が描くのは，「いのち輝く未来社会」です。参加者とともに「心身ともに健康な生き方」とそれを支える「持続可能な社会・経済システム」を描く場を作ることで，グローバルな課題の解決に貢献したいと考えています。

2025年の大阪万博を契機に、日本と、各国の皆様とで手を携えて、日本だけではなく、世界全体が発展する社会と一緒に創造していきましょう。

現在、日本は、政・官・民が一体となって、精力的な誘致活動を展開しています。私は外務省の万博タスクフォースの長を務めていますが、この肩書きは名ばかりではありません。5月は中南米、アジアの計7か国、先月は欧州、中東、アフリカの計7か国、先週は欧州、中東の計3か国を訪れ、正に大阪万博のセールスマンとなって世界を駆け回っております。

大阪万博開催に対して既に支持を表明いただいている皆様には心から感謝申し上げます。まだ検討中の皆様におかれては、本日のプレゼンテーションを見て頂き、本国に対し是非前向きな報告と積極的な働きかけをしていただければと思います。皆様の御支援をお願いします。

2025年の大阪万博の開催に向けて、安倍総理以下、日本は一丸となって活動しています。この熱い思いが、各国の皆様が届き、世界の皆様と共に大阪万博を作り上げていくことができると考えております。

御清聴ありがとうございました。